

## 2025（令和7）年度入学者選抜試験問題

### 一般選抜（小論文試験）出題の趣旨

同性カップルの婚姻を認めなかった国に対する国家賠償請求訴訟の地裁判決について当事者寄りの立場から同判決と同性婚をめぐる社会状況について問題提起を行う資料①、同性婚を素材として性的マイノリティーと社会の多様性について元裁判官の立場から問題提起を行う資料②、同性愛とその社会的承認という角度から婚姻制度の存在意義を問い直すとする資料③を読ませ、個人主義ないし個人の尊厳から同性愛の社会的承認を導くにはどのような手段がありうるか、またマイノリティーが社会的承認を得ることにはどのような価値があるのか、そして同性婚の制度化にはどのような問題が含まれ、既存の婚姻制度との関係でどのような影響をもたらすのか等について検討を求める問題である。